東小学校 通学区域内の安全指導ポイント

本資料は、過去に安全指導を実施いただいた方の気づきや感想等をもとに、 各指導ポイント特有の注意点を、PTA安全活動委員会でまとめたものです。

実際の安全指導実施にあたっては、千葉県警による講習会資料「子供の誘導要領」が基本ですが、ご自身の安全を最優先としていただきながら、本資料の記載も参考としていただけますと幸いです。また、安全指導とは別に、お子様の日々の通学における安全意識向上にもお役立てください。

■全エリア共通の注意事項

- ・「自転車歩道通行可」の歩道が多数あるほか、そうでない歩道を走行する自転車も、現実には 多々あります。目の前の安全が最優先ですので、全てのエリアにおいて、歩道を走行する自転車 に注意してください。
- ・信号あり交差点では、歩行者用青信号が点滅し始めてからは、横断開始させないようにしてください。それが、登校時間ギリギリ(遅刻しそう)な時であったとしても、決して「急いで行っちゃいな!」のような、交通ルール違反を黙認するような誘導はしないでください。
- ・各指導ポイントの所定の立ち位置は、図表や写真の中に☆印で記した箇所になります。

猫実グリーンベルト

(信号なし横断歩道)



▲長い遊歩道の先に・・・



▲突如として現れる車道。まず、目の前の歩道を横切る自転車に要注意。そして、横断歩道開始点両脇の街路樹が車両からの見通しを悪くしている(児童の存在に気づかれにくい)箇所のため、車両が止まってくれたことを確認してから横断開始する習慣が欠かせません。

この地点は、他の指導ポイントに比べ、平均交通量が少なめなのが、逆に要注意ポイント(油断して飛び出しがち)です。旗振り担当者がいる日だけ「車両を止めてくれる」だと、旗振り担当者がいない日に気をつける習慣が育たなくなります。そのため、旗振り担当者が「車両を止める」のではなく、児童に毎回必ず止まってもらい、「右みて、左みて、そしてもう1回右みて・・・」を徹底させてください。そして、車両が止まってくれたことを確認してから安全旗を出し、児童を横断させるようにしてください。

青少年館前交差点

(信号あり交差点)





全体的には視界の開けた箇所ですが・・・

◆「砂場」の奥(海楽1丁目の住宅街)
の歩道なし道路からの見通しが悪いので要注意です。

また、信号サイクルが短いためか、

他の指導ポイントと比べ、青信号が点滅し始めて以降でも横断を始めようとする児童が目立ちます。 交通ルールを守らせる(青信号が点滅し始めてからは、横断開始させない)ことを意識してください。

「青少年館前交差点」・「海楽2TFORY前」とも、接続道路(市役所通り)上の消防本部から、消防車・救急車の緊急出動が時々あります。緊急車両出動時(サイレン鳴り始め)は、どちら向きに走るかを即確認してください。当該横断歩道に向かってくる場合は、市役所通りを横断する側の信号が青でも、横断を制止して緊急車両の走行を優先させるようにして下さい。



海楽 2 T FOR Y 前

(信号あり交差点)



▲やなぎ通り(浦安駅方面)からの左折車は、横断歩道と同じタイミングの青信号により、横断歩道に向かってきます。また、あらゆる方向から横断者(東小児童のほか、浦安中生徒や一般歩行者、自転車など)がひっきりなしに来ます。数秒前には見えなかった横断(予定)者がいつの間にか現れていたりと、車両とともに横断者も秒単位で頻繁に動向が変わりますので、注意が必要です。

また、当地点は、やなぎ通り(浦安駅方面)からの左折車目線だと、海楽歩道橋の階段や支柱が、横断歩道への見通しを悪くしている場所です。



歩道橋側(北栄4丁目側カドの歩道)に立ち位置をとっても、海楽歩道橋の支柱が左折車から死角になるため、安全旗を出しても気付かれにくくなります。そのため、歩道橋側(北栄4丁目側カド)ではなく、セブンイレブン側(海楽2丁目側カド)に立ち位置をとってください。

北栄ファミリーマート前

(信号あり交差点)



交差点を挟んで、ファミリーマート駐車場の出入口が 2 方向の道路に開けた場所です。車両の出入りの頻 度は極端ではないものの、目配りは必要です。

■北栄4丁目エリア共通の注意点

大型車の通行が非常に多いエリアです。

- ・大型車の高い運転席からは、普通車以上に児童たちの姿を視認しにくい。
- ・右左折時、運転手から見て斜め後ろ側が死角になりやすく、内輪差による巻き込みの危険が高い。

児童たちは、これらの危険を、大人ほどは十分に理 解できていないので、目配りと声掛けが重要です。

北栄シンサダマンション角

(信号あり交差点)

上記「北栄ファミリーマート前」から、さらに多くの児童 が合流します。元気よく挨拶を交わしながら、見守り をお願いします。



